



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.37

2026.5.13(No.3284)

ロータリーで善の循環を

第2560地区ガバナー／室賀信宏
 会 長／柳取崇之
 会長エレクト／小林吾郎(クラブ奉仕A)
 副 会 長／吉井直樹
 幹 事／早川滝徳
 S A A／長谷川正実
 会 計／船越良則
 直前会長／渡辺良一
 会長ノミニー／明田川賢一(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 https://www.sanjorotary.site

- 本日の出席会員数:56名中33名
- 先々週出席率:83.64%

【ビジター】

・三条RAC 笠原天地さん

【先週のメイクアップ】

- [4.22] 市内4RC会長幹事会へ
・小林吾郎さん、野水靖之さん
- [4.23] 三条東RCへ
・関川 博さん
- [4.25] クラブサポートミーティング(オンライン)へ
・柳取崇之さん、小林吾郎さん
- [4.28] 三条北RCへ
・丸山行彦さん、白鳥 賢さん、
・中村和彦さん、小越憲泰さん、
・渡辺良一さん
- [4.30] 三条東RCへ
・白鳥 賢さん、中村和彦さん、
・渡部 宏さん、丸山行彦さん
- [5.9] 三条東RC創立20周年記念式典へ
・柳取崇之さん、早川滝徳さん、
・石倉政雄さん、石橋育於さん、
・岩橋美穂さん、小越憲泰さん、
・歸山 肇さん、小林吾郎さん、
・斎藤弘文さん、杉山幸英さん、
・西山徳芳さん、野水靖之さん、
・長谷川正実さん、船越良則さん、
・松永一義さん、松永隆夫さん、
・丸山行彦さん、吉井直樹さん、
・渡辺良一さん (19名)
- [5.10] ベーシックラーニング(長岡) へ
・津野勇司さん
- [5.11] 三条南RCへ
・小越憲泰さん
- [5.12] 三条北RCへ
・中村和彦さん、渡辺良一さん、
・高橋俊樹さん
- [5.12] 長岡RCへ
・田久保良さん
- [5.13] 長岡東RCへ
・田久保良さん



「不撓不屈」

会長挨拶



柳取崇之 会長

皆さんこんにちは。今月は青少年奉仕月間です。本日の卓話は青少年奉仕委員長の梨本次郎さんです。よろしくお願ひいたします。

また、先週の三条東RC周年記念式典にご参加の皆様、お疲れ様でした。あわせて昨晩の家庭会合が無事に終了し、小林年度がいよいよスタートいたします。皆様の一層のご協力をお願いします。

また、明日から三条祭りが開催されます。吉井さんをはじめ関係される皆様、大変ご苦勞様です。無事に成功されることお祈りいたします。

さて本日は4月25日に開催されました、地区クラブサポートミーティングについて報告いたします。

第2560地区クラブサポートミーティング 2025～26年度 関根地区幹事 議事録抜粋

①ガバナー講話

会員増強と退会防止について詳細に説明した。当地区は会員数において劇的な増加も激減もしていない安定した地区であるが、「6月30日問題」と呼ばれる、年度変わりの会員減少が深刻な課題となっていることを指摘した。昨年度南雲年度では約2050人のメンバーがいたが、7月1日には1976人に減少し、約70人(3%以上)の会員が退会した。退会理由の統計データによると、最も多いのは「仕事の事情」で、次に「個人的事情」が続いています。個人的事情での退会には「クラブの環境と文化が合わない」「期待と違っていた」「時間と金銭的な義務」などが含まれると説明し、特に新入会員の退会防止に力を入れるよう要請した。在籍年数別の退会者データでは、1年未満から5年までの退会者が最も多い割合を占めていることが明らかになった。

②クラブセントラルとラーニングセンター、ジャパノロータリーポータルサイトについての説明

③ガバナー事務所の固定化について

クラブ会長会において、地区事務所は固定化されたことが決定されているが、ガバナー事務所の固定化に関しては、決定されていない。しかし、佐藤年度の第1分区から、森田年度の第7分区、そして長谷川年度の第1分区まで、イタリア軒の事務所を利用する予定であり、事実上ガバナー事務所も固定化されている状態である。地区事務所とガバナー事務所を同じ場所で固定化した方が効率が良いので、当地区としても今後そのように運用していきたい旨の方針が示された。しかし、ガバナー事務所の固定化に関しては、各分区からの意見により、結論を出さずに伸ばすということで終了。ただし一応の方向性としては一体化する方向でとの結論となった。

④分区再編について 室賀ガバナーより(DLP…地区リーダーシッププラン/CLP…クラブリーダーシッププラン)

現在、分区という言葉を使っているのは当地区と、もう一つの地区しかない。約10年以上前、CLP、DLPと盛んに言われた頃、分区でなくグループとして変更。グループは5クラブから8クラブを一つのグループとして地区を運営するのが望ましいということであった。

富山年度ではガバナー補佐はすでに決定してお

り、ガバナー補佐の人数の問題等あるものの、いろいろな案をお示しして、富山年度では分区からグループへと、分区という名前を残しても、構成を変えていきたいと考えているとの説明。

第5分区から第7分区までは今の所、5クラブから8クラブであり再編に問題なく、第1分区から第4分区までをどのように変えていくのか。クラブ数の多い、第4分区をまず二つに分ける。名称については後でゆっくり考えればいいとしても、5クラブ、6クラブに割る、もしくは第3分区に第4分区から数クラブを移動していただく、もしくは第1分区、第2分区も9クラブずつ。RIの推奨する1グループのクラブ、5クラブから8クラブには合致していない現状であるため、その辺のところも知恵を出し合いながら変えていくのか、どういう方法がベストなのか。富山年度、森田年度で考察し、長谷川年度には新しいグループ分けで、当地区のグループ分けを開始できるよう、室賀ガバナー、富山さん、森田さん、長谷川さんとも共通認識です。

その後、第4分区青柳ガバナー補佐より「時代とともに新たな仕組みを活用した中で、負担を下げて内容を濃くするっていうことを、並行してやっていただきたい」と。分区再編に関しては、是非そういった形で全体的に、「第4分区のみ分けることではなくて、全体的な位置づけとして、ご検討いただきたい」との最終的な意見を提案され終了しました。

提案されて内容については決定されたものは無く、現在の状況について認識の共有で終了されました。

以上、挨拶を終わります。

幹事報告



早川滝徳 幹事

◎2026年5月のロータリーレートは、1ドル160円です。

◎室賀ガバナー事務所より

「ガバナー月信 5月号発行のお知らせ」

- ◎地区事務所より
「令和7年 青森県東方沖地震における支援金のお願い」
- ◎三条北RCより
「創立40周年記念式典ご臨席の御礼」
- ◎三条東RCより
「創立20周年記念式典ご臨席の御礼」
- ◎富山ガバナー事務所より
「ロータリー防減災セミナーのご案内」
日 時 5月30日(土) 14:00~17:00
会 場 長岡グランドホテル
- ◎地区事務所より
「ローターアクト地区大納会のご案内」
日 時 6月20日(土) 18:00~20:00
会 場 ホテルイタリア軒

ニコニコBOX

柳取崇之 会長

私の年度もあと2ヶ月となりました。
ほっとしている反面、会計残高が気になります。

野崎喜一郎さん

4か月ぶりの例会です。脚の痛みはまだあります。
早く元に戻したいです。

荻根澤隆雄さん

昨日の家庭会合、皆様大変にご苦勞様でした。良かったです。
また、当クラブの年会費について変更を検討中とのこと、変更には賛成いたします。
早期に決定願います！

梨本次郎さん

本日はライラ研修の報告をさせていただきます。
よろしくお願ひします。

小林吾郎さん

昨日は家庭会合にご参加いただきありがとうございました。
来年度1年間一生懸命務めさせていただきます。

野水靖之さん

昨晚、家庭会合にご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。
とても緊張しましたが、皆様からの温かい応援と拍手のお陰でとても勇気が出ました。
来年度頑張ります。

岩橋美穂さん

昨日は、家庭会合お疲れ様でした。各委員会の目

的などよくわかりました。引き続き、親睦委員がんばります。

本日は梨本さん卓話よろしくお願ひします。

西山徳芳さん

連休中に成田秀雄会員のバリトン・リサイタルをマルタケホールで聴いてきました。前に飛ぶ声にブラボーです。

早川滝徳さん

いよいよ三条祭りですね。天気も良く、すばらしい祭りになりそうです。

渡辺良一さん

今週末は母の一周忌、翌日には同窓会があり、久々に千葉の故郷に行つて来ます。
梨本さん卓話よろしくお願ひします。

渋谷政道さん

明日から三条祭りですね。露店の準備も今日から始まっています。
15日の大名行列、お時間があれば観覧ください。
梨本さん卓話ありがとうございます。

嘉瀬一洋さん

三条祭りが近づいて参りました。
吉井祭典委員長、今年もよろしくお願ひします。

津野勇司さん

4月末に仙台からの引越しが終わりました。

斎藤弘文さん

昨夜の家庭会合、かなり長時間になりました。

松永一義さん

昨日の家庭会合、ご苦勞様でした。
梨本さん卓話よろしくお願ひします。

本間幸雄さん

今月もよろしくお願ひいたします。

五十嵐晋三さん、 船越良則さん、 齊藤真澄さん、
高橋俊樹さん、 明田川賢一さん、 長谷川正実さん、
山田富義さん、 石橋育於さん、 丸山行彦さん、
小林卓哉さん、 安達俊明さん、 飯塚一樹さん、
小越憲泰さん

梨本会員、本日はライラ研修報告よろしくお願ひいたします。

お話楽しみにしております。

5月13日分	¥ 32,000
今年度累計	¥ 1,407,000



「ライラ研修報告」

梨本次郎 青少年奉仕委員長

先日参加いたしました「第24回ライラ研修」についてご報告いたします。



本研修は、3月4日・5日の1泊2日の日程で、十日町市「あてま高原ベルナティオ」にて開催されました。

主催は国際ロータリー第2560地区 青少年奉仕委員会であり、青少年奉仕委員会には「インターアクト委員会」「ライラ委員会」「青少年交換委員会」「ローターアクト委員会」の4つの小委員会があります。

ライラ委員会は、18歳から30歳までの若者を対象としたリーダーシップ育成プログラムを企画・運営しており、今年度は「雪」をテーマとした研修会が実施されました。例年は土日開催が中心とのことですが、近年は参加者確保が難しくなっていることから、今回は初めて平日開催となりました。

今回の参加者は、ロータリアン60名、研修生43名でした。

研修生は県内各地から参加していましたが、新潟県内52クラブのうち、研修生参加クラブは17クラブに留まっており、参加状況には地域差も見られました。

三条地域では、三条クラブからローターアクトとして2名、三条南クラブから2名、三条北クラブから2名が参加していました。一方で、三条東クラブからの参加者はありませんでした。

2025-2026年度地区協議会では、室賀ガバナーがローターアクト委員会強化と将来のロータリアン育成について方針を示されていましたが、その意味では、ライラ研修への若手参加者がやや少ない点は気になる部分でもありました。

今回の研修を通じ、ライラ事業そのものの需要変化や、時代に合った運営への進化も必要になってきているのではないかと感じました。

一方で、非常に印象的だったのが、プロスキーヤー・上村愛子さんの講演です。

上村さんは、冬季オリンピック5大会連続出場、ワールドカップ優勝、世界選手権二冠、2009年世界選手権優勝という、日本を代表するトップアスリートです。

講演では、2010年バンクーバーオリンピックで「メダル確実」と言われながら4位となり、大きな挫折を経験したこと、その後一度は競技へのモチベーションを失ったことを語られていました。

しかし東日本大震災後、被災地で出会った方から「次もオリンピックに出るんでしょ?」と声を掛けら

れたことをきっかけに、「挑戦できる環境がある自分がやらないのは言い訳だ」と考え、再び競技に向き合う決意をされたそうです。

また講演後には、モーグルスキーの技術について直接お話を伺う機会もありました。

モーグルでは、コブを乗り越える瞬間にスキーを雪面へ送り込み、雪面反発を推進力へ変えることで、スピードを維持した滑りを実現しているとのことでした。

さらに印象的だったのが、「ストックを強く握らず、指先を添える程度にすることで、上半身の軸が安定する」というお話です。

末端を自由にすることで中心軸が安定する。

この考え方は、ロータリー活動にも通じる部分があるように感じました。中心理念がしっかりしていれば、組織は柔軟性を持ちながらも安定して活動できるのだと思います。

また上村さんは、「オリンピックまでの4年間は、日々小さな課題を積み重ねていくことで、振り返ると大きな壁を越えている」と話されていました。

大きな目標を持ち、毎日の積み重ねを継続することの重要性を、ご自身の人生を通じて示されていたことが大変印象的でした。

今回のライラ研修では、若い世代同士が積極的に交流し、意見交換する姿が多く見られました。

県内の若者を支援し、成長の機会を提供するこうした活動は、今後も大切にしていってほしいものと改めて感じました。

同時に、ライラ事業自体も時代に合わせて進化しながら、より多くの若者にとって魅力ある事業へ発展していく必要があると感じた研修でした。

以上、ライラ研修の参加報告とさせていただきます。



三条ローターアクトクラブ 笠原天地さん

三条RACより三条RC様の研修生として参加させていただきました。笠原天地です。

今回の第24回ライラ研修は、研修テーマを「これからの雪との関わり方を学ぶ」とし、雪に包まれた会場にて開催されました。1日目は元モーグル日本代表の上村愛子様より、2日目はスノーエンジニアの伊藤親臣様よりご講演いただきました。

お二人とも分野は違えど、雪と良い関わり方をしている素晴らしい方でした。

今回のライラは大きく変化し、平日の一泊二日で行われました。研修生が勤務時間内で参加しやすいようにとの配慮のもと開催された回となりました。

研修生は27名、そのうち私含め6名が1日目のみの参加でした。前回は40名程度でしたので、平日開催の難しさが数字に表れた結果となりました。

とはいえ、一昨年はコロナ後初のオフライン開催で講演会のみ、昨年は一泊二日の形に戻しての開催と、ここ数年はコロナ前に戻す動きでした。今回は平日開催という新たな挑戦の動きにシフトしており、ライラ委員の方々がより良い形になるようご尽力されている事が伝わってくる形式でした。

次年度はどういった形になるのか今から楽しみです。

1日目の講演は元モーグルの日本代表 上村愛子様によるトークショーが行われました。

ワールドカップでの優勝や冬季オリンピックでの5大会連続入賞など、トップクラスの世界で長年戦われていた方のお話をお聞きできたことは、大変貴重な機会でした。

講演は、講師と司会の方との掛け合いで進めていく形式で、聞きっぱなしにならない工夫がされていました。

スキーに触れた原点から始まり、モーグルへの転向、オリンピックへの挑戦、そしてその後の人生へと。短い時間で圧縮された生の体験談を聞かせていただきました。要所要所でオリンピック当時の映像も流してくださったため、その技術の素晴らしさと、それでも届かなかったメダルという高みの厳しさを感じることができました。

人間らしさと人間離れた凄まじさをどちらも感じるお話でしたが、随所に人との強い繋がりを感じました。それは強さの根源であったり、立ち上がるきっかけであったりと様々でしたが、上村様の活躍

を支えたものとして人との繋がりが大きな柱となっていたように感じました。

「やりたい気持ちがある時に行動することが大切」「目標がある事は幸せ」「期待されるということは、周りからできると思われていること」など、勇気を与えてくれる言葉の数々を我々研修生に贈ってくださったことは、その後のグループディスカッションの時間でも話題になっていました。

前向きな強い言葉をたくさんいただいた講演でしたが、私に特に響いたのは「期待されるということは、周りからできると思われていること」という言葉でした。

最近では上司が社内を私に任せて客先に出たり、ご家族の用事や趣味に有給を使う機会が多くなりました。

これまでの私は、上司が居ない日は「トラブルが起きたら自分程度では対応できない」と、初めから諦めて何も起こらない事を祈るばかりでした。

しかし、ライラ以降は上村様の言葉をきっかけに「上司が信じた自分を信じよう」と前向きに考えられるようになりました。

今回の研修では、挑戦を恐れる現代の若者にこそ届いてほしい言葉の数々がありました。既に自分の中で力となっている言葉も、まだ自分のものに出来ない言葉も大切にしていきたいと思います。

この度は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



5月12日(火)、越前屋ホテルにて「家庭会合」が開催されました。



次週例会 5月27日 **クラブ休会**

次々週例会 6月 3日 「CLLS 報告/クラブフォーラム」
小林吾郎 会長エレクト



**皆様の写真で
本週報の表紙を
飾って
みませんか？**

今期の三条ロータリークラブ週報では、皆様より表紙の写真を集めます。
日常の風景から旅先のスナップ・渾身のワンカットなど、会員様の素敵な写真をご提供ください。
画像タイトル(キャプション)を入れてメールでお送りください。
宛先は渋谷会員宛「m-shibuya@san-in.biz」までお願いいたします。
※投稿者名を非掲載希望の方は、メール送信時にその旨ご記載ください。
※応募者多数の場合は掲載されない場合もございます。ご容赦願います。